

お客様の
声

Q 新しい建物の感想をお聞かせください

「使い心地が良く、お客様も従業員も満足しています」

従来の店舗とは全く異なり、来店されたお客様から「銀行ではないみたい」と驚きの声を頂くことがあります。ロビー側は開放的で温かみを感じられ、ゆっくりと相談したいお客様には個別の「相談ブース」で対応でき、お客様も従業員も満足しております。また、今までほとんど来店されなかったお客様にも来店していただけるようになり、個別相談ブースをフル活用しています。従業員スペースはCLTを活用した設計となっており、壁面などに木材が見えることで、よりリラックスして仕事ができるようになりました。

[株式会社伊予銀行 余戸支店長 薬師神様]

Q 余戸支店はどういったコンセプトで設計されましたか？

「最適なサービスを提供できる最先端の店舗を目指しました」

弊行がDHD-BANKの実現へ向けて次世代型店舗への展開を進めていく中、余戸支店については、更に一步先へ進んだ店舗形態とすることを目指しました。

余戸支店は入口付近に設置した総合受付からトランザクションロビーとコンサルティングロビーを完全に分離しました。トランザクションロビーは、入出金等の処理がしやすい環境になりました。コンサルティングロビーでは各種ご相談をゆっくりと受けることができるようになり、お客様の目的に応じて素早く丁寧な対応ができる店舗になりました。

[株式会社伊予銀行総務部 清水様]

Q 弊社スタッフの対応はいかがでしたか？

「一緒に新しい挑戦ができました！」

私共も新しい挑戦で、打合せの途中でいろいろとプランや仕様の変更をお願いしましたが、丁寧に対応していただきました。おかげさまで素晴らしい店舗が完成し、お客様にも満足していただいております。行員もやりがいをもって仕事に励んでおります。本当にありがとうございました。

[株式会社伊予銀行総務部 清水様]

設計監理担当者紹介



設計担当 先田 奈津子 監理担当 伊藤 慎悟

この度、伊予銀行様の次世代型店舗設計を行うにあたり、担当の方や銀行の建築に関わる関連会社と打合せを重ね、お客様へのサービスの向上に繋がる店舗を作ることができました。また、同行初となるCLTを活用した店舗設計も実現させることができました。

伊予銀行様としてもパイロット店舗という形で、貴重な機会を与えて頂いたこと非常に感謝しております。

株式会社 大建設計工務 お問合せ・ご相談は
営業部までご連絡ください 089-933-3311 (月~金 8:30~18:00)
daiken@daiken-sekkei.com

大建設計工務 公式HP
トップページ



本社 〒790-0862 愛媛県松山市湯渡町5-36
南予事務所 〒798-0050 愛媛県宇和島市堀端町1-45コア追手町308号
高松事務所 〒760-0067 香川県高松市松福町1丁目6-3 ダイアパレスポートアベニュー高松100 101号

DAIKEN ARCHITECTURE & ASSOCIATES

News Letter

Vol.
02

特集 株式会社 伊予銀行 余戸支店



Concept

CLTを活用した“次世代型店舗”設計

昭和29年創業

設計 株式会社 大建設計工務

「建築を通して
“まちづくり”に参加する」



株式会社 伊予銀行 余戸支店

発注者：株式会社 伊予銀行
竣工年：令和2年
延床面積：940.35㎡
構造：鉄骨造+CLT 2階建て
施工会社：株式会社 杉野工務店
内装設計：株式会社 プランテック総合計画事務所

株式会社伊予銀行様は愛媛県松山市に本店を置く総合金融機関です。

このたび、金融業界再編に伴い、次世代の業務に適した「新しい店舗づくり」を行いたいというご要望を頂きました。

設計にあたり、新店舗での業務内容のヒアリングをさせていただくと、「お金の出し入れ等の業務は機械」「融資・投資等の相談業務は対人」という方針をご共有いただきました。また、CLTという木質系材料を使用した店舗にしたいのご要望もいただきました。

今回は、次世代型の店舗設計や同行初となるCLTを活用した店舗づくりの事例をご紹介します。

次世代の業務に適した店舗設計

キャッシュレスが浸透していくにつれて、店舗に求められる機能も変化してきました。顧客の多様なニーズへの対応と経営の効率化を図ることが求められています。

それを実現させるために、新店舗ではカフェのように落ち着いた空間デザインを採用しました。新たに開放的な打合せスペースを設け、お客様にリラックスして相談いただけるよう打合せの形式を対面ではなく、ソファに座って横並びになって打合せができるように工夫しました。また、プライバシーにも配慮し、個室の相談コーナーも設けました。



受付



打合せ用オープンスペース



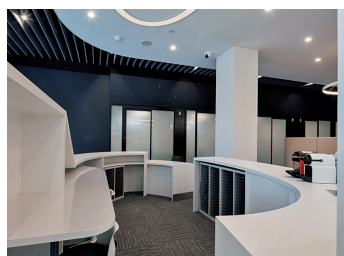
室内ATM

同行初のCLTを活用した店舗設計

CLTは先進的な木質系材料として、多用途の建築に構造部材や内装材として活用が進んでおり、新店舗では床・壁・天井ルーバー等でCLTを随所で使用しています。活用メリットの一つである床材使用において、乾式のCLTを採用する事で湿式のコンクリートに必要な養生期間が不要となりCLT設置から仕上まで進めることにより全体工期短縮に努めることができました。また店外ATMではCLTパネル工法を採用し、CLT現しの内装として看板表示となるロゴマークを宗友福祉会施設利用者の方によるレーザー加工技術の彫り込みにより立体的に表現することができました。



家具設置前



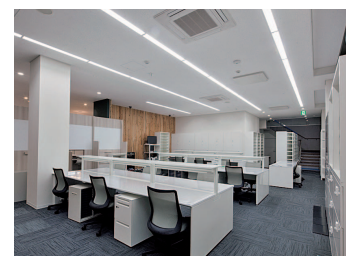
受付内



オープンスペース



トイレ



執務室



店外ATM